

祇園小学校 校長だより（第62号） 令和2年度第3号 令和2年5月8日

校訓 「高い理想 清い心 熱い想い」 文責 校長 中原弘之

学校教育目標 「学校と地域を愛し、知・徳・体の調和のとれた児童の育成」

臨時休業再延長、その後の学校再開へ向けて

緊急事態宣言が出され、全国的に新型コロナウイルス感染症の拡大防止に取り組み、もう少しの辛抱という感じがしますが、まだまだ気を緩めるわけにはいきません。ついこの間も本市の量販店やコンビニエンスストアの駐車場で、マスクもせず近距離でたむろしている人たちを見ましたが、一部の人の気の緩みが感染拡大につながるかもしれないことを肝に銘じておきたいものです。

さて、感染拡大防止に一層の万全を期すため、5月17日（日）まで臨時休業が再延長されました。本日の登校日で、休業延長中の学習や生活の仕方などについての指導をしています。学校から配付した文書についても確認をお願いいたします。また、5月18日（月）からは学校再開の予定です。アルコール消毒や換気、手洗いなど、学校でできる範囲の感染症対策を行いながら、学校を再開します。感染症対策と併せ、学力保障や市民生活・経済活動への影響等を総合的に考え、本市でも学校再開がなされるものと思っていますので、ご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。

新型コロナウイルス感染症に関するクレームや差別、偏見は許されない！

報道やインターネット記事で、新型コロナウイルス感染症の感染者や家族を始めとする濃厚接触者、医療関係者、スーパーやドラッグストアの従業員等の社会機能の維持にあたっている方々などに対するクレームや差別、偏見を見るたびに心が痛みます。病気で苦勞している人や病気を治そうと懸命に頑張っている人、必要な物を販売するため休みなしで働いている人などに感謝の言葉ではなく、心ない言葉をかけるようなことがあってはなりません。困難な状況にある今こそ、全国民、全世界の人々が互いにいたわり合い、助け合う時だと強く感じます。

祇園歴史の旅（その62）「2周年の祇園小とその時代」

祇園小学校沿革史によると、平成15年6月19日台風による臨時休校、7月末から8月初旬にかけて「長崎ゆめ総体」ハンドボール及び空手道競技の練習会場として体育館開放、11月20日県・市指定「算数科研究」中間発表会、平成16年1月23日積雪のために臨時休校が 있습니다。現在、新型コロナウイルス感染症拡大防止のために臨時休校をしていますが、この年度には、台風・積雪による臨時休校が ありました。

また、インターネット記事によると、当時の主な出来事は次のとおりです。平成15年5月9日小惑星探査機「はやぶさ」打ち上げ、12月13日イラク駐留米軍フセイン元大統領を拘束と発表、平成16年2月27日オウム真理教松本智津夫に死刑判決。

今回は、「3周年の祇園小とその時代」と題して、3周年年度の祇園小学校の出来事や平成16年4月～17年3月までの日本内外の主な出来事をご紹介します…。